



イノシシ等侵入防止柵整備事業・アライグマ等侵入防止複合柵整備事業 説明会を開催します

獣類の農作物被害防止対策を推進していくため、イノシシ等侵入防止柵・アライグマ等侵入防止複合柵を整備する国費及び市単の各事業を実施しております。

このたび、集落、農会に対しての整備事業説明会をつぎのとおり開催いたします。

日 時 2025年(令和7年)10月29日(水) 10時30分～12時00分

場 所 JA兵庫六甲神戸北営農総合センター 2階会議室

2026年度(令和8年度)の国費及び市単補助事業を希望される集落、農会、営農組合の方は、この説明会に参加申し込みすることが必須となります。

なお、参加申し込みをされていない農会、営農組合、部会等からの要望がありましても、2026年度(令和8年度)事業については取り組めませんので、ご留意いただきますようお願いいたします。

【問い合わせ先】 北農業振興センター 有害鳥獣ライン 電話 982-2811

里山整備支援事業 二次募集について

人と自然との共生ゾーン区域内の里山林において、森林整備(伐採、間伐)に取り組む地元 団体に対して活動費等を補助することにより、里山林の整備を支援します。

【対象となる団体】 里づくり協議会 等

【対象となる事業】 1. 森林整備 2. 資機材の購入・レンタル 3. 講習会の開催

※3年以上活動を継続する必要があります。

【補助金額】 事業費の95%以内かつ上限 300万円

【提出書類及び申請期間】

事業計画書を2025年(令和7年)9月1日(月)から9月30日(火)までに提出

【問い合わせ先】 北農業振興センター 里づくりライン 電話 982-2810

なお、詳細情報はホームページで「里山整備支援事業」で検索。

または右側の二次元バーコードから アクセスしてご確認ください。



7月号の再掲です

イノシシ対策に効果的な「電気柵の設置の方法」

設置した周辺を定期的に巡回するなどを行い、支柱、電線、ガイシ等を点検しゆるみのないよう正しく設置をお願いします。

□管理の基本は電圧チェック（5,000V 以上）し、電気柵の電源や作動モードは適正であること

□周辺の草刈はしっかりと行う

□アース線はしっかり埋設する

□獣種に合わせた高さ・段数で設置していること

（イノシシ） 2～3段張り 20 cm間隔 （アライグマ） 3段張り 5～10 cm間隔

【問い合わせ先】 北農業振興センター 有害鳥獣ライン 電話：982-2811

2025年度（令和7年度）市内産飼料への転換支援事業の追加募集

市内産飼料（稲わら・飼料作物）の生産量の拡大と確保に向けた農業者の取り組みを推進するため、市内産飼料（稲わら・飼料作物）の利用転換を行う取組について、追加募集を行います。

対象者の要件、補助率は4月農会長会で案内した内容と変更はありませんので、ぜひご活用ください。

【事業対象者】

- （1）神戸市内に住所を有する農家で、生産する水稻の稲わらを活用し、新たに畜産農家（主に肉用牛）に稲わらを提供する場合
- （2）神戸市内に住所を有する農家で、新たに飼料作物を生産または前年度と比べて作付面積を拡充する農家が、畜産農家（主に乳用牛）に飼料作物を提供する場合

提供期間は（1）、（2）とも当該年度。ただし、前年度に播種した飼料作物を含みます。

【補助率】

（1）、（2）の各予算の範囲内で補助します。以前に当該補助事業を利用した場合は、最終補助対象年度と比べ拡充した作付面積に対する補助とします。

（1）稲わら（WCSを除く） 上限 3,000 円/10a

（2）飼料作物（WCS、飼料用米を除く） 上限 10,000 円/10a

【提出書類及び期間、詳細内容】

要望調査書を8月29日（金）から9月30日（月）まで

詳細な内容については市ホームページで「市内産飼料への転換支援事業」にて検索、または、右側にある右側の二次元バーコードから、アクセスしてご確認ください。

【問い合わせ先】

北農業振興センター 生産振興ライン 電話 982-2811

